

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和2年8月27日(2020.8.27)

【公表番号】特表2019-522220(P2019-522220A)

【公表日】令和1年8月8日(2019.8.8)

【年通号数】公開・登録公報2019-032

【出願番号】特願2019-520940(P2019-520940)

【国際特許分類】

G 0 1 S 13/58 (2006.01)

G 0 1 S 13/36 (2006.01)

G 0 1 S 7/03 (2006.01)

【F I】

G 0 1 S 13/58 2 1 0

G 0 1 S 13/36

G 0 1 S 7/03 2 2 0

【誤訳訂正書】

【提出日】令和2年7月9日(2020.7.9)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 0】

上記チェック項目4(ステップ814)は、2つのピーク(曲線704)が(誤った位相を有する)單一オブジェクトに対応し、同じレンジドップラービンにおける2つのオブジェクトの存在によるものでないことを確認するために用いられる單一オブジェクト確認方法を用いる。これは、固有値に基づく方法を用いて、下記の事実に依存して判定され得る。單一オブジェクトの場合、補正された仮想アレイ信号 S_c に対応する 2×2 相関マトリックスの固有値は單一の支配的な固有値を有する。補正された仮想アレイ信号 S_c は8要素ベクトルであり、式(9)に示すように、要素1～4が、TX1からの4つのアンテナにおける受信信号に対応し、要素5～8が、TX2からの受信信号に対応する。

$$S_c = [s_1 \ s_2 \ s_3 \ s_4 \ s_5 \ s_6 \ s_7 \ s_8] \quad (9)$$

